

活動報告レポート	アスクール 産業復興支援
報告日	2014年7月24日
報告者	公益社団法人 シビックフォース

## 気仙沼の産業復興支援

宮城県気仙沼市では、全国有数の水揚げを誇る気仙沼港を中心として特に水産業が重要な役割を果たしています。マグロやカツオ、サンマ等の漁業に加え、カキやホタテ、ホヤ等の養殖業、またこれらに関連した水産加工業も盛んです。東日本大震災によって気仙沼港や漁船、養殖施設、関連する水産加工場等が壊滅的な被害を受け漁獲高や生産量は大幅に落ち込みましたが、震災の年も含め昨年まで17年連続で生鮮カツオの水揚げ日本一を誇り、市場には震災前と変わらぬ活気がみなぎっています。また、浸水域の嵩上げに伴い水産加工場の復旧がより本格化するなど、気仙沼の水産業にも明るい兆しが見え始めました。

一方で、今も続く人口流出や高齢化の問題は、同市の持続的な復興を考える上で非常に切実な問題です。震災直前の平成23年2月末時点で、74,247人であった人口は、平成26年6月末時点で67,879人と減少の一途を辿っています。シビックフォースは、こうした労働人口の減少の問題を震災の被害を受けた地域だけでなく、将来の日本が直面する大きな課題であると考えています。今後は、これまでに実施してきた被災地域における水産業の復活のための支援、一次産業と観光との融合も試みていくことで、東北の復興が日本の抱える社会的課題解決に寄与するモデルとなりうるよう活動を続けて参ります。

### ■ 観光再生と持続可能な観光産業を目指して

気仙沼市が震災後の復興のメインテーマとして掲げた「水産と観光の融合」によるまちづくり。シビックフォースは、このテーマに基づいた施策を検討するための「観光戦略会議」の立ち上げから、この会議の成果として提案された「観光に関する戦略的方策」の中核的推進機関「一般社団法人リアス観光創造プラットフォーム」の設立・運営まで、約2年に渡り、官民の垣根を超え、地域の人々と協働してきました。

観光事業者や水産関連業者など、業種の垣根を超え、気仙沼市が一丸となって観光事業の再生に取り組むために、また、観光を持続可能な産業とするために、内外の専門家や企業などと協力し、「気仙沼市の観光産業の今」を調査・分析を実施。新たな可能性を模索しながら「持続可能な観光産業」のあり方を検討してきました。その観光産業を支える人材の育成

にも力を入れ、「リアス観光創造プラットフォーム」内に創設された「コミュニケーション部会」が中心となり、観光業を副業とできるような人材、観光業後継者を育成するための市民向け講座開講に向けた会議やワークショップの企画・運営。地元で埋没している魅力を発掘し、「誰もが主役になれる観光産業」を目指した取り組みが続けられています。

また、「水産と観光の融合」、このメインテーマに基づき、水産関係各所と協働。一次産業と観光を融合させた新たな観光コンテンツの創造を目指し、専門家を招いてモニターツアーを策定するためのワークショップ「旅づくり塾」を開催。専門家のアドバイスを受けながら、観光事業者が主体となったツアープラン作りを行い、実施。このモニターツアーの結果を受け、コンテンツのブラッシュアップやツアー内容の再検討を行うなど、域内観光事業者の意識やサービスの質の向上に繋がるような「学びの場」を提供しています。こうした取り組みが、気仙沼市全体の「おもてなし意識」の向上につながり、気仙沼市全体での「観光再生」「観光事業での復興」に取り組んでいくことが、大きな目標となっています。

そして、観光戦略を推進するための中核組織である「リアス観光創造プラットフォーム」のホームページを作成。加えて漁師カレンダーの制作・販売を行うことで、全国に「気仙沼ならではの魅力」を発信するほか、観光事業者への助成金制度を作るための先進事例の調査・分析を行い、気仙沼の実情にあった形での支援スキームの作成にも取り組んできました。域内外のヒト・カネ・ノウハウが効率的に循環することで長期的、かつ持続可能な産業復興につながるような仕組みづくり、実施・実現のための取り組みを続けています。



「旅づくり塾」で作成したプランを元に実施したモニターツアーの様子



リアス観光創造プラットフォーム制作「漁師カレンダー2014」



リアス観光創造プラットフォーム ホームページ

支援金額 6,520,773 円（2013年11月16日～2014年5月20日分）  
宮城県気仙沼市における産業復興のために役立てられました。

#### 支援金使途

#### ●観光再生・振興プログラム（水産業者と観光業者の協働プログラム）

- ・ 観光事業者の育成をテーマとした、市民向け講座開講のためのワークショップ・会議等の企画・開催

- ・ 観光戦略の実現と推進を目的として設立された、一般社団法人リアス観光創造プラットフォームのホームページ制作
- ・ 漁師カレンダーの制作・販売やモニターツアーの実施を通じて「気仙沼ならではの魅力」の発信
- ・ モニターツアープログラム作成のための「旅作り塾」の開講により、観光関係者に対し、学びの場を提供
- ・ 観光戦略に沿った観光コンセプトやキャッチコピーの策定、コンセプトに基づいた観光プログラム考案のための専門家招聘
- ・ 観光事業者を対象とした事業助成金制度の仕組み作りとその先進事例調査分析